

第1回教育委員会会議録

日 時	平成27年1月28日 開会10:30～閉会12:05
会 場	教育長室
出 席 者	山 田 律 子 委員長 阿 部 弓 枝 委員 明 石 光 正 委員 宮 崎 肇 教育長
参 与	西 本 隆 史 教育部長 島 倉 弘 行 教育部次長 西 野 典 男 教育部次長（学校指導担当） 藤 木 健一郎 企画総務課長 渡 邊 誠 司 学校教育課長 佐々木 幸 廣 学校給食センター長
書 記	堀田 企画総務課総務係長
議題及び 議事の概要	別紙のとおり

議題及び会議の概要

委員長	<p>ただ今から、平成 27 年第 1 回教育委員会会議を開催いたします。</p> <p>はじめに、委員の欠席についてであります。本日、佐々木委員が欠席する旨、報告がありましたのでお知らせいたします。</p> <p>次に秘密会についてであります。議案第 1 号 教職員の処分の内申については、個人情報が含まれますので、秘密会といたします。 秘密会の件についてよろしいでしょうか。</p>
委員	一同了承
委員長	それでは、会議録の承認をお願いいたします。
総務係長	<p>前回、12 月 25 日に開催されました第 13 回教育委員会会議は議案が 2 件、議案第 1 号平成 26 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果の公表について、議案第 2 号平成 26 年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について、以上 2 件は原案通り議決しております。</p> <p>また、報告は 5 件、報告第 1 号平成 27 年成人式「はたちのつどい」の開催について、報告第 2 号平成 26 年度小中学校司書配置事業に係る中間報告について、報告第 3 号小中学校における読書週間の取組状況について、報告第 4 号教職員住宅の整備に関する基本方針について、報告第 5 号桜木小学校における集団食中毒の発生について、以上 5 件であります。</p>
委員長	会議録承認の件よろしいですか。
委員	一同了承
委員長	それでは、教育長から報告をお願いいたします。
教育長	<p>平成 27 年 1 月 23 日に行いました定例校長会でお話した内容についてですが、1 点目は、いじめ事案に対する適切な対応についてであります。昨年 11 月の校長会において同様の指示を行ったにも拘わらず、適切な対応ができていない学校がり、危機意識、危機管理能力の欠如と言わざるを得ない。被害者の気持ちを第一に考え、学校経営上の最重要課題として迅速・丁寧に対応するとともに、学校いじめ防止基本方針に沿っていじめ事案を認知した場合は、管理職のリーダーシップのもと速やかに方針に沿った具体的な対応を講ずるよう指示しました。</p>

2点目は、学校で栽培したジャガイモの喫食についてであります。今回の桜木小学校における食中毒事故では喫食者147名、うち有症者93名、有症者の内訳は市民病院搬送25名、搬送以外の病院受診12名の計37名、うち入院2名となり、多数の食中毒者が発生した集団食中毒事故となりました。平成21年8月に文部科学省から「ジャガイモの喫食によるソラニン類食中毒について」通知が発出されているにも拘らず食中毒を防ぐことができなかった。ソラニンの毒性は高く、致死に至る場合もあるが、その発生原因は特定不可能であり、適切とされる保管・保存を行っても、ソラニンが発生しないという確証はありません。喫食前にソラニンの有無を確認する有効な手段がないこと、学校菜園や家庭菜園で栽培したジャガイモによる食中毒が毎年発生していること、児童、保護者の不安を解消する必要があること、再発した場合の責任は極めて重いものとなること、以上のことから、教育委員会としては今後の学校菜園で栽培したジャガイモの喫食は禁止することといたします。

その他の食品の取扱については、平成26年6月15日付学校教育課長通知「学校における食品の安全・衛生管理の徹底について」を遵守するとともに、PTAバザー等で調理、喫食する場合は保健所に届け出をし、アドバイスを受けることが望ましいというお話をいたしました。

3点目は、平成26年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果についてであります。詳しい内容は前回の会議で内容はお知らせしたとおりです。地域や保護者への説明責任を果たす観点から、市全体の数値等を改善策も併せて公表し、公表時期は本年2月上旬を予定。学校ごとの公表は学校の序列化や学校間の過度な競争が生じる恐れがあること、小規模校では個人が特定されることから、教育委員会としては公表は行わないが、各学校においては、実施要領の公表に当たっての配慮すべき事項について考慮したうえで、保護者や地域住民に対する説明責任の観点から、調査結果についてレーダーチャートの活用など、わかりやすく工夫し、学校だよりやホームページでの公表を求めています。平成26年度全国体力テスト結果では道内の子どもたちの体力は全国に比べて低く、平成27年度も千歳市としては悉皆調査とすし、特に、小学校においては「コーディネーション運動の推進」、「新体力テストの実施学年の拡大」、「1校1実践の推進」等に積極的に取り組むようお願いいたしました。

4点目は、特別支援教育研修会の参加についてであります。本年1月9日に開催した特別支援教育研修会の参加状況が低調であり、平成25年度の学校教育法施行令の一部改正により、これまで以上に就学後における一貫した教育支援・指導体制の充実が求められていることから、これらを踏まえ、「黄色いファイル」の作成等による特別支援教育の推進が必要であり、そのためにはより多くの学校からより多くの教諭の参加が望まれ、研修会等への積極的な参加をお願いしました。

5点目は、平成26年度主要事業の実施状況等の点検、評価についてでありま

	<p>すが、本年度の主要事業である「ICT機器整備事業」「学習支援員配置事業」「ハイパーQ U検査」「学校図書館司書配置事業」等について、後日、各校における活用状況等の調査等を行い、次年度以降の取組に活かすこととします。</p> <p>6点目は、平成26年度ICT機器等整備事業についてであります。平成27年度に予定していた電子黒板等のICT機器購入を前倒して、本年3月までに残りの小学校4校（緑小、第二小、日の出小、東小）中学校1校（青葉中）に配置し、併せて電子黒板用として各校に対し、ノートパソコン不足分を本年3月までに配置することをお伝えするとともに、これまで以上の積極的な活用をお願いしました。</p> <p>7点目は、平成27年度当初人事であります。校長及び教頭の登録状況についてはお話いたしました。</p> <p>8点目の争議行為への対応については、争議行為が中止になりました。</p> <p>9点目の学校給食費収納業務への協力については、毎年この時期をお願いしており、現時点で、例年通りの高い収納率が維持されております。</p> <p>10点目の平成27年度教育予算の新規と拡充の主なものは、後程担当から説明いたします。</p> <p>その他、連絡事項として、セイフティラリーとサイエンス会議への積極的な参加をお願いしました。</p> <p>私からは、以上であります。</p>
委員長	<p>教育長からの報告についてご質問等ございませんか。 それでは、議案第1号の説明をお願いします。</p>
委員	<p>一同了承（秘密会：原案可決）</p>
委員長	<p>次に報告第1号をお願いします。</p>
学校給食センター長	<p>報告第1号、学校給食アンケート調査結果概要及び残食量調査結果についてご報告申し上げます。</p> <p>はじめにアンケート調査の結果ですが、アンケート調査は昨年2月18日から3月5日にかけて実施しましたが、回収した調査の集計に時間がかかり、この時期にご報告することになりましたことお詫び申し上げます。</p> <p>調査の対象は、市内小学校の全児童と中学校の1、2年生の生徒及び全教職員で、対象総数は7,871人、回答率は84.49%です。</p> <p>調査結果では、給食がおいしくないと回答した小学生が全体の6%、中学生が24%となり、小学生の9割以上と中学生の7割以上の生徒は、おいしいまたはふつうと回答しております。</p> <p>さらに、小学生の8割と中学生の6割が味付けが丁度よいと肯定的に捉えて</p>

	<p>います。</p> <p>しかし、給食を残しますかという質問には、小中共に 8 割を超える児童生徒が残すと回答しており、理由としては、嫌いなものがあるが最も多く、豆類や野菜類といった食材が多くなっています。</p> <p>嫌いな献立についても八宝菜や野菜炒め、ひじき、煮物といった野菜を使ったメニューが上位を占めております。</p> <p>給食センターでは、おいしい給食の提供を心がけ、日ごろから献立の工夫に努めているところではありますが、施設設備面の制約等からバリエーションのある満足した内容になっていないという状況にあります。</p> <p>今年度、給食センターでは、子どもたちが嫌いな豆や野菜を食べてもらおうと、カレーに入れたり、砕いた大豆をひき肉と炒めてミートソースにしたり、新しいメニューとして豆パンを提供しております。</p> <p>また、味が薄くなりやすい蒸野菜にはドレッシングを使用したり、使用する調味料の種類を増やしたり工夫に努めております。</p> <p>次に、学校給食残食量調査の結果についてであります。調査は、11 月 18 日から 28 日までに市内小学校 8 校と中学校 6 校を対象に 3 日間実施しました。</p> <p>3 日間の献立は、主食がパン、ごはん、麺の日とし、主食については、アンケートで好評だった献立と嫌いな食材を使用した献立を使い、小中で同じ献立といたしました。</p> <p>調査結果からは、アンケート結果と同様に、野菜や豆を使ったメニューの残食率が高い傾向にあり、献立の組み合わせや色合い、食感などの改善が必要であると考えております。</p> <p>学校給食に関して今後改善が必要と思われる事項を整理し具体的改善方針を立てるため、昨年 12 月に教育委員会内部に給食改善プロジェクト会議を設置して、現在検討を進めているところであります。プロジェクト会議では 2 月までに改善方針案を作成して、教育長へ報告するとともに教育委員会会議に報告する予定であります。</p> <p>新年度からは、できることから改善に努めてまいりたいと考えております。説明は以上であります。</p>
委員長	<p>報告第 1 号について説明がありました。ご意見ご質問等ございますか。</p>
教育長	<p>補足ですが、私はここ最近、給食を食べておまして、不味くはないというよりは、普通かややおいしいと感じています。</p> <p>味覚ですから、人によって差はありますが、小学校で 1 食 266 円ということを考えても不満を抱く内容ではないと思います。</p> <p>先ほど説明がありましたが、蒸野菜は見かけがよくないということがありますが、やむを得ず、味も多少薄いと感じることもありますが、不味いというこ</p>

	<p>とはなく、野菜がきれいということ自体に大きな問題があると思います。</p> <p>そうすると、家庭で嫌いなものを食べず、好きなものしか食べていないのではないかと思います。前にお話したと思いますが、センターの施設が古くて冷たいものを提供できないなど、バリエーションに難があるということは確かにあるのですが、施設的なものでありすぐには改善できないという事情があります。</p> <p>こういったことから、教育委員会内部にプロジェクトチームを立ち上げまして、家庭が努力すべきことなども明確にしていきたいと考えております。</p>
明石委員	<p>質問の中で、ときどき残すという回答の中で時間がないという割合が高いのですね。</p>
教育長	<p>食べる時間が足りない可能性もあります。中学校は25分位しかなく、女子は遅い傾向にあります。配膳に時間がかかりすぎている学級もあり、クラスによって時間が異なっているというのが現状です。</p> <p>配膳に時間がかかっているということは、学校が取り組むべき課題のひとつと考えます。</p>
明石委員	<p>家庭で食事の手伝いをする子どもも少ないのではないのでしょうか。</p>
委員長	<p>アンケートの回答も個人差があって、ニンジンひとつ残した場合でも、ときどき残すと回答している場合もあると思います。</p>
教育長	<p>時間も短いのですが、食べるのに手間がかかるということがあります。例えばミートソーススパゲティの場合、どんぶりにソースが入っていて麺は袋詰めで出される。袋の中の麺を全部どんぶりに入れると溢れてしまうので少しずつ入れなければならない。カレーライスもルーとご飯が別々で、ルーを一度にご飯にかけることができない。</p> <p>このようなことも時間がかかる一要因と考えられますが、食器を洗う機械が大きな皿に対応していないため、現状では改善が困難な状況です。</p>
委員長	<p>0157事件の前までは、生野菜も出ていたのですが、現在は大きな袋に生野菜を入れてということはできなくなりました。</p>
教育長	<p>そのようなことがなぜできないかということ施設環境のことも含めて、しっかりと保護者等にお知らせしていかなければならないと考えています。</p>
委員長	<p>他に報告第1号についてご質問等ございますか。</p>

委員長	<p>報告第1号（報告済）</p> <p>次に、報告第2号の説明をお願いいたします。</p>
企画総務課長	<p>報告第2号、平成26年度補正予算についてご説明申し上げます。</p> <p>平成27年第1回千歳市議会臨時会において、小中学校ICT機器等整備事業費に係る補正予算が議決されましたのでご報告いたします。</p> <p>平成25年度から27年度までの3カ年で全小中学校に整備する計画でありましたICT機器（電子黒板、実物投影機、ブルーレイレコーダー）の整備につきまして、平成27年度に実施することとしていた5校への整備を今年度に前倒して実施することとなりました。</p> <p>32,746千円を補正し、電子黒板、実物投影機及びブルーレイレコーダー58式を小学校4校と中学校1校に整備し、また、デジタル教材を活用したより分かりやすく充実した授業を展開するために必要な電子黒板接続用ノートパソコンを整備いたします。</p> <p>補正予算額は、41,793千円であります。</p> <p>報告第2号の説明は以上であります。</p>
委員長	<p>報告第2号についてご質問等ございますか。</p>
委員長	<p>報告第2号（報告済）</p>
委員長	<p>次に、報告第3号の説明をお願いいたします。</p>
次長	<p>報告第3号、平成27年度教育予算案についてご説明申し上げます。</p> <p>予算案につきましては、市議会での議決がなされておられませんので、確定前の状況ということでご承知いただきたいと思います。</p> <p>新規事業と拡充事業を中心にご説明いたします。</p> <p>はじめに小中学校の電話回線の増設ですが、昨年の大雨災害の時など、学校の電話回線不足から保護者と学校との連絡がつかないという学校がありますので、3カ年計画により学校用電話回線増設を行うこととしており、27年度は小学校10回線、28年度は4校、29年度は7校で増設する計画としております。</p> <p>次に、ハイパーQ U検査（学校生活意欲等満足度調査）ですが、27年度はこれまでの年1回から2回に増やし、児童生徒の個々の変化や新たに取り組んだ指導実践の効果を把握することで、緻密な学級づくりが可能となります。なお、対象は小学校3年から6年と中学校1、2年で変更ありません。</p> <p>次に、新規事業として、小学校の教科書改訂に合わせデジタル教科書を全小学校に整備することとし、教科は、国語、書写、社会、地図、算数、理科を整備する予定です。なお、中学校の教科書改訂は28年度の予定であり、同様にデ</p>

デジタル教科書を整備する予定です。

次に、校務支援システム導入事業ですが、道教委が平成 27 年度から石狩管内を対象とするモデル実践校を募集しており、千歳市から千歳小、北進小中、信濃小、千歳中、勇舞中の 5 校が参加する予定です。H28 年度には市内全校に導入を予定しております。

次に、教職員管理職住宅建替事業ですが、経年劣化した教職員管理職住宅の建替えを行うものとして 27 年度は、桜木小学校管理職住宅の建替 1 棟と取壊 1 棟の予定です。

次に、特別支援教育体制推進事業ですが、特別支援教育支援員を 40 名から 42 名へ増員することとしております。

次に、スクールバス運行ですが、新星地区児童増による支笏湖線バスの増として 1 台から 2 台に、また、北陽小地区児童増による長都線バスの増として中型 3 台から中型 2 台と大型 2 台に拡充します。

次に、学校活動支援事業ですが、学習支援員を 10 人から 14 人に増員し、未設置校である北栄、信濃、桜木に各 1 名、大規模校の北陽小の 1 名を 2 名に増員します。また、報酬について、北海道と同額の 2,800 円に増額し、従事時間を年間 700 時間から 720 時間に増加します。

次に、小中学校就学援助事業ですが、経済的理由によって就学が困難な児童の保護者に対して援助就学援助費について、これまで支給対象外であった、クラブ活動費、児童会費、PTA 会費を追加いたします。

次に、フッ化物洗口事業ですが、平成 27 年 9 月から全小学校で週 1 回、フッ化物洗口を実施するものであり、調剤薬局で希釈したフッ化ナトリウムを学校に配送し、洗口を実施するものです。

次に、生徒指導事業ですが、今年度の 4 月から運用を開始しているいじめ防止基本方針の概要版を作成し、様々な団体への配布や研修資料として活用することとしております。

次に、スクールカウンセラー配置事業ですが、これまで未配置の小学校 3 校にスクールカウンセラーを配置します。

次に、生涯学習まちづくりフェスティバル「ふるさとポケット」支援事業ですが、来年度は第 20 回目の記念大会であることと、開催場所を改修されたグリーンベルトに会場を移しまして開催するため、必要な予算を増額します。

次に、青少年健全育成事業ですが、27 年度に小学生を対象としたデイキャンプであるイングリッシュキャンプを新たに実施する予定であります。

次に、学校支援地域本部事業ですが、これまでの対象校 10 校から、来年度は新たに 7 校が参加予定であり、これに伴いまして、現在 1 名のコーディネーターを 1 名増員し、2 名体制とします。

次に、指定史跡保存管理事業ですが、世界遺産登録を目指しているキウス周堤墓群の市有地の駐車場の一角に仮設トイレを設置します。また、キウス周堤

	<p>墓群を散策する際の土手の保護として表土層保護工事を実施します。</p> <p>次に、文化財普及啓発事業ですが、埋蔵文化財センターキャラクターの愛称を募集し、世界遺産関連公開講座を充実します。</p> <p>次に、小中学校司書配置事業は、今年度と同様に司書 6 名を全小中学に配置いたします。</p> <p>平成 27 年度予算は、昨年と比較すると約 5 百万円の増額となりますが、平成 26 年度で終了した事業や 26 年度に前倒して実施する事業を勘案しますと、平成 27 年度の実質増加額は約 205 百万円となります。</p> <p>以上であります。</p>
委員長	<p>報告第 3 号についてご意見ご質問等ございませんか。 よろしいですか。</p>
委員長	<p>報告第 3 号（報告済）</p> <p>報告を終えまして、次第のその他で何かございますか。</p>
学校教育課長	<p>平成 26 年度アンカレジ市ミアーズ中学校交流事業の実施結果について概要を説明。</p>
委員長	<p>他になければ、これもちまして本日の会議を終了します。 ありがとうございました。</p>